

4. 図書館サービスの改善状況、あるいは改善のための検討中の事項について

大学名	内容等
名寄市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習・教育支援－視聴覚資料の強化、図書館ガイダンス向上のためのアンケート調査、サイエンスカフェを大学祭で一般公開、非常勤講師への図書リクエスト（教科関連図書）、精神保健福祉士養成課程に関する蔵書構築、ゼミの一環としての絵本展示（3回）など。 ・ 研究支援－国立情報学研究所の共用リポジトリサービスを利用したリポジトリの構築（継続）、紀要の申し込み・投稿スケジュールの変更、研究業績の紀要への掲載形式の検討など。 ・ 図書館利用向上－選書ツアーの日程・募集方法の検討、卒業研究の提出方法の変更など。 ・ その他－除籍規程による図書の除籍と教職員・学生への譲渡、利用の少ない古い図書の閉架、新規データベース導入のためのトライアル・定期購読雑誌の見直しなど。 ・ 検討中案件－パスファインダー・図書館だよりの利用充実化の検討、電子書籍の導入検討、新規図書館建設に向けた図書館機能の検討、研究図書の扱いの再検討、ビブリオバトルの開催の検討など。
札幌医科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ パソコン貸出サービスの実施 平成25年6月 ・ ExLibris社製Primolによるディスクバリー・サービスの提供開始 平成25年7月 ・ 私有パソコン対応有料プリント・サービスの実施 平成25年10月 ・ 閲覧席の予約制の試行 平成25年9月～平成26年3月 ・ 各学年代表との懇談会の実施 平成25年11月～12月
札幌市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機関リポジトリ（JAIRO Cloud）の導入予定
公立ほこだて未来大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電子ブック、電子ジャーナルの拡充 ・ 学生と本が会える場の環境整備（継続）
青森県立保健大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無人開館の拡大（試行） 試行期間：（前期）平成25年5月13日～7月31日、（後期）10月1日～11月30日 対象者：従来の院生・教職員に追加して、学部学生（事前申請制） 無人開館日時：①従来の通常開館終了時間（平日21：00、土曜日17：00）～24：00に加えて、6：00～通常開館時間（8：45） ②日曜日（前期）9：00～21：00、（後期）9：00～24：00
岩手県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館利用者から寄せられた改善等意見について、対応状況等を館内に掲示（平成25年12月）
宮城大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電子ジャーナルの拡充（ScienceDirect） ・ データベース「ルーラル電子図書館」「SciFinder」の利用拡大（太白のみだったが両キャンパスで利用が可能になった） ・ 電子書籍「建築設計資料全110巻」の購入 ・ 図書館前通路に、新着図書のブックカバーを紹介する掲示版の設置。（太白キャンパス） ・ 新入生向け図書館ガイダンスを基礎ゼミ内で実施。（太白キャンパス）
秋田県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ JAIRO Cloud 運用開始（平成26年2月予定）
国際教養大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館の飲食に関するルール改正を行なった。 ・ 平成25年9月に新任の教員に向け図書館オリエンテーションを行なった。 ・ 平成25年9月と10月に教員と連携しデータベースワークショップを開催した。

秋田公立美術大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ CiNii Articles 機関定額制利用に登録（平成25年8月） ・ ILL文献複写等料金相殺サービスに参加（平成25年8月） ・ OPAC機能改善（図書館システム更新：平成25年12月） ・ 請求記号の構成変更（別置記号付与：平成25年12月） ・ 地域資料の請求記号ラベル色変更（平成26年1月） ・ 学外利用者に特別利用枠を設定（平成26年3月実施予定）
福島県立医科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全学無線LANの導入に伴い、無線LANの提供範囲を学術情報センター全エリアに拡充した。（平成25年5月） ・ 試験期間の時間外利用時間の延長と利用場所の拡大および、朝の時間外利用時間について、試行から本格運用とし、関係細則を改正した。（平成25年6月） ・ データベース「UpToDate」導入（平成25年6月） ・ 図書館公式Twitterアカウントによる情報提供サービスを開始した。（平成25年6月） ・ 電子ブック導入（Net Library, 丸善eBook Library）（平成25年6月）
会津大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成25年11月中旬から12月中旬に、在学生を対象に「平成25年度図書館利用者アンケート」を実施した。
高崎経済大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成25年10月1日からILL文献複写相殺サービス利用時の費用について、年度毎に一人当たり学生3,000円、教員5,000円まで、大学が費用を負担するサービスを開始
群馬県立女子大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 留学情報コーナー設置（平成25年11月～） ・ 話題の新書、書評に取り上げられた本コーナーを設置（平成25年11月～） ・ 図書企画展示（平成25年5月・7月、平成26年1月） ・ 利用者教育の一環として文献ガイダンス（個人対応）を企画実施（平成25年10月～）
群馬県立県民健康科学大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外在住の卒業生、修了生を対象に利用公開（平成25年4月） ・ 大学院生対象オンラインデータベース講習会実施（平成25年5月） ・ 電子ジャーナル拡充（Ovid Nursing Full Text）（平成26年1月）
前橋工科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ ILL文献複写等料金相殺サービス相殺館登録 ・ 群馬県地域共同リポジトリ「AKAGI」への参加登録
埼玉県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ メディカルオンライン新規導入、一部電子ジャーナルのリモートアクセス開始 ・ 土曜日の開館時間を11:00から10:00に繰り上げ ・ 7月、1月（1部のみ）、2月に日曜開館実施 ・ 館内整理日の第2水曜日午前を開館
千葉県立保健医療大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電算システム更新にあわせて、図書館のホームページをリニューアルする予定である。 ・ 自動貸出機を設置する予定である。 ・ 延滞者に対する督促を制度化することとし、罰則の適用を検討している。

首都大学東京	<ul style="list-style-type: none"> ・試験期間中の開館時間延長を試行（本館）、日曜開館の試行（荒川館） ・図書館HPの統一 ・紹介状発行、レファレンスサービス等のweb受付の開始 ・利用者アンケートの実施（本館、日野館） ・リテラシー支援の拡充 ・書庫狭隘化対策を目的とした内部改修工事及び館内レイアウト変更によるアクティブラーニングスペース等の学修空間の整備について検討（荒川館）
産業技術大学院大学	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度途中から、授業期間・休業期間ともに、平日9:00～23:00、土曜日9:00～19:00の開館時間を維持している。
新潟県立看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナル「Ovid Nursing Full Text」購入 ・電子ブック（Maruzen eBook Library）購入 ・カラーコピーサービス開始 ・館内での飲用を試行中
横浜市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・キャレルデスクの増設（予定）（八景キャンパス、福浦キャンパス） ・教員及び学生とタイアップした市民講座の実施（平成25年9月）（八景キャンパス） ・会社史・団体史コーナーの開設（平成25年10月）（八景キャンパス） ・情報（リテラシー）教育の内容に関する目標設定と課題の検討（通年） ・機関リポジトリの運用開始準備（平成26年4月運用開始予定） ・除籍基準の作成（予定） ・寄贈資料受入等に関する要綱の作成（予定）
新潟県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者増加のための方策として、学生の図書館利用アンケート調査、リフレッシュスペース設置、学生選書ツアー、学生との意見交換会を実施した。 ・開館時間の繰り上げ（午前9時 → 午前8時30分） ・学生の図書貸出冊数の変更（5冊 → 10冊） ・不用本のリサイクルコーナーを設置
富山県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「ベストリーダー賞」の新設 前期（平成25年4月～7月）と後期（平成25年10月～平成26年1月）において、貸出冊数の多い学生に粗品を贈呈 ・カウンター周辺の整備 教員おすすめ図書の展示 館内で利用できる「うちわ」および「ブランケット」の提供 当日新聞折り込みチラシの提供 利用者が自由に使用できる文房具の設置 ・貸出処理における工夫運用 返却月および利用案内のメモをブックポケットに挿入 注意喚起メッセージのハンコをブックポケットに押印 ・eBook Library トライアルの実施
石川県立看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日の開館時間変更（13:00～17:00→10:00～18:00）平成25年4月～ ・学部学生の貸出冊数を5冊から10冊に変更 平成25年4月～

都留文科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・大学教育カリキュラム上の「アカデミック・スキルズ」の中で、新入生向け初年次学術情報リテラシー教育、図書館ガイダンスを充実させると共に、教員との連携にて、クラス・ゼミ向けのリテラシー教育の拡充を行っている。 ・図書館ガイダンスの中で、オンライン・データベース編として、短時間で各種データベースの説明および利用方法のガイダンスを加えた。 ・休日開館（土曜日・日曜日・試験期、卒業論文提出期間の祝日）の開館時間を9:00～21:00（現行16:00まで）まで延長した。 ・小学校・中学校・高等学校の教科書、指導書等の全教科、全出版社（一部を除き）を継続して購入している。 ・小学校・中学校国語教科書での紹介図書についての絵本・児童書を購入し、展示および貸出を行っている。 ・小学校の英語教育に因るため、英語を中心とした外国絵本・児童書を購入した。 ・図書館2階オープンスペースの『ラーニング・commons』スペース化に向け検討を始めている。 ・文庫用低書架を購入予定である。
岐阜県立看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の読書推進のために月替わりでのおすすめ本の展示を開始（平成25年10月～） ・公立大学法人岐阜県立看護大学図書管理規程の改正（平成26年2月）。 ・機関リポジトリを設置予定（平成26年3月）
岐阜薬科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・機関リポジトリ公開（平成25年8月）
静岡県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「レポート作成基礎講座」、「新聞記事に強くなろう」と、学生の需要の多いテーマに絞った講座を開催 ・各種の展示（テーマ展示、学生選書ツアー図書、英語読本、キャリア支援センター等） ・書架側面に配架資料分類の突出掲示を取付け
静岡文化芸術大学	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間の延長（開講期の平日開館時刻を繰り上げ [9:00 ⇒ 8:45]、学内試験期の平日閉館時刻を繰り下げ [20:00 ⇒ 21:00]） ・静岡文化芸術大学学術リポジトリを構築、公開（2013年9月）
愛知県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の定例休館日の廃止に伴う開館日数の増加（長久手キャンパス） ・ラーニングcommonsの開設について検討中（長久手キャンパス）
愛知県立芸術大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「大学の国際化」の一環として、図書館に「語学学習コーナー」を開設し、英文多読、留学関係図書、語学学習の視聴覚資料等を整備した。 ・国立情報学研究所が提供しているJAIRO Cloudをベースにしたリポジトリの構築に着手した。 ・共同図書環事業（旧戦略的大学連携支援事業「共同図書環（館）のネットワークシステムの構築と新たな教養教育プログラムの開発」）に引き続き参加した。 ・本学で過去に行なった演奏会情報の目録化及び音源の電子化を継続して行なった。 ・新入生向けの利用講習会及び契約データベースの利用者講習会を実施した。 ・資料紹介展示を5月、10月に実施。このうち5月の展示では芸術資料館の展覧会とタイアップするかたちで行った。 ・1月にデザイン非常勤講師でブックディレクターの幅允孝氏によるワークショップを開催、図書館の中に小さな図書館をつくり、学生がそこに展示する図書を選んだ。
名古屋市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間の延長（田辺通分館） 平成25年5月に平日9:00～19:00から9:00～21:00へと変更を行った。 ・EndNote利用講習会を開催（平成25年6月）

三重県立看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・メディカルオンライン講習会を開催（学内他部署との共同） ・郵送返却サービスの実施及び推進 ・電子ジャーナルの購読種類について利用に基づいた精査を実施
滋賀県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・機関リポジトリサービス開始 ・毎月1回、テーマを決めて関連図書を展示
京都府立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・新図書館・文学部・新総合資料館合築棟（仮称）整備に伴い、新たな土日開館や府民貸出等に係る諸課題の検討を進めている。
京都府立医科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・Medical Online（電子ジャーナルデータベース）提供を開始した。 ・電子ブックを充実した（丸善eBookLibrary追加・Wiley Online Library・ebrary・Thieme Clinical Collection #6） ・臨床手技データベースProcedure Consultの提供を開始した。 ・図書館ホームページを全面的に改定し、大部分をCMS(Contents Management System)に移行した。 ・利用者教育の充実として、15分のデータベース講習会を継続、さらに初心者向けに内容を改善した。 ・医学科1・2・4年生、看護学科1・3年生への図書館利用法に関する授業を実施し、利用者教育の充実に努めた（継続）。 ・看護実践開発キャリアセンターと連携し、看護職への支援研修（データベース検索方法等）を実施した（継続）。 ・デジタルアーカイブを業者委託により一層充実した。（貴重書30点を古医書コレクションなど全文アーカイブに追加） ・図書企画展示を平成25年6月、8月及び12月に開催した。 ・学園祭にあわせて図書のリユース市を開催した。 ・利用者用木製椅子の一部を修繕予定。
大阪市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・日曜日開館及び土曜の開館時間延長（2時間）の実施 ・平成26年度からは、授業のある日の早朝開館及び春休み等の開館日増、障害者トイレの洗浄化拡大（10カ所）を実施予定
兵庫県立大学神戸商科学術情報館	<ul style="list-style-type: none"> ・一般県民に対して、閲覧室に配架されている一般図書の貸出を4月から実施した。貸出条件：3冊 2週間 （備考）昭和46年から一般県民に対して、図書館資料の閲覧、複写は実施している。
神戸市外国語大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスカバリーサービスの導入（平成25年4月） ・教員著作コーナーの設置（平成25年8月） ・中国語図書のデータ遡及の実施
奈良県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・地域創造データベースコーナーの設置（平成26年3月）
和歌山県立医科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間、土曜日の有人図書館サービスに替わる図書館自動管理システムの導入を検討
鳥取環境大学	<ul style="list-style-type: none"> ・新規電子ジャーナル、リンクリゾルバの導入（平成25年12月）
島根県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・月末休館日の廃止（平成26年4月予定）（浜田） ・OPAC用検索ガイドの改訂（平成26年2月）（出雲）

岡山県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献の一環として開学20周年記念イベントに合わせ図書館を開館し、18歳未満も入館を許可した。さらに館内において展示を行った。 入館者数 (10:00～16:00) : 448名 展示テーマ : 「OPUー資料で見る県大のあゆみ」「日本の文様」 ・図書館をギャラリーとして利用することを試行として行い、利用促進を図った。 実績 : 展示期間 平成25年7月～平成26年3月までの間で5件実施 ・本学の研究成果を学内外の方に広く活用してもらうため、国立情報学研究所の提供する「JAIRO Cloud」を利用し、岡山県立大学学術情報リポジトリを立ち上げた。 (本公開 平成25年12月1日)
新見公立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・入退館ゲートの導入を検討中 ・機関リポジトリを開設した。
県立広島大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平日の開館時間を変更 9:00～ → 8:45～ (平成25年10月～) ・卒論用特別貸出の試行 4年生を対象とし、貸出期間1ヶ月、5冊まで (平成25年4月～) ・ラーニング・コモンズ学習支援アドバイザーを募集し、運用試行 (広島キャンパス 平成25年後期) ・ラーニング・コモンズ設置検討 (庄原, 三原キャンパス) ・学術情報リポジトリのシステムリニューアル (広島県大学共同リポジトリ) (平成25年12月) ・図書等資料の整備方針の見直しを行ない、購読雑誌, 電子ジャーナル等の見直しを行なった。 ・中国学術文献オンラインサービス (CNKI) の学術雑誌CAJ (社会学及び統計学) 及びCSYD (中国統計年鑑) の利用開始 (平成26年2月～) ・電子書籍NetLibraryの利用開始 (平成25年4月～) ・照明の一部減灯 (広島キャンパス 平成25年12月～)
尾道市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・開館開始時間の変更 (午前9:00を午前8:45に変更)
福山市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンス協同データベース事業に参加 ・ILL文献複写等料金相殺サービスに参加 ・ノートパソコンの館内貸出サービスを開始 ・月刊広報紙「mee図」の電子配信を開始 ・新着図書の表紙コピー (法の範囲内による) を学内各所にポスター掲示 (週替わりで巡回)
山口県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年4月より、ディスカバリーサービス360サーチを導入。 ・平成25年7月、8月、11月、12月、平成26年1月に特別利用時 (17:00-22:00) の閲覧サービス要員として、学生を雇用した。名称を学生ライブラリアンとした。 ・平成25年11月、第2回学生選書ツアーを実施。
下関市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・無線LAN (Wi-Fi) のアクセスポイント設置 ・試験期間中、1階学習室の土日の開室時間を3時間延長
香川県立保健医療大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ラーニングコモンズにおけるホワイトボード、ノートパソコン、プロジェクタの導入 (平成26年2月)
愛媛県立医療技術大学	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルコーナーの設置 (平成25年4月) ・国試対策コーナーの設置 (平成25年12月) ・ブックハンティングコーナーの設置 (平成26年1月) ・電子ジャーナルの拡充 (平成25年度末)
高知工科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・リンクリゾルバー (SFX) 及び「日経テレコン21」、「ジャパンナレッジプラス」を新規導入した。

福岡県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・分館の開館日・時間延長 平日（月～金） 21：00→22：00 日曜日・祝日開館 9：00～17：00 ・医中誌リモートアクセス・Cochrane Library利用提供開始
北九州市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・館内へのペットボトル持込の試行中 ・学生のILL費用の無料化試行中 ・ビブリオバトル初参加
大分県立看護科学大学	<ul style="list-style-type: none"> ・CINAHL with Full Text, Cochrane Libraryの導入（平成25年4月） ・院生に対するCINAHL, Cochrane Libraryガイダンス（平成25年5月） ・「研究者のためのコクラン研修会」開催（平成25年7月） ・館内案内板設置（平成25年8月） ・閉架書庫再配置及び閲覧室書架整備（平成25年8月～） ・館内検索用端末をプリンタに接続（平成25年10月） ・館内での密閉容器による水分補給を許可（平成25年12月） ・学部生の視聴覚資料貸出期間延長（平成26年4月開始予定）
長崎県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・9月30日から翌年2月28日までの間、看護学科臨地実習生に対して、貸出期間を2週間から4週間に延長（シーボルト校） ・学内後期試験終了後の2月10日から2月28日までの間、土曜日を除き、閉館時刻を20時まで3時間延長（シーボルト校）
宮崎公立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「magazine plus」の新規参入 ・機関リポジトリの構築（平成26年3月完成予定）
沖縄県立芸術大学	<ul style="list-style-type: none"> ・個人文庫の利用規程の作成の検討 ・ILL相殺サービスの利用検討